

貸借対照表 (第107期)

2023年3月31日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	3,148,669	流動負債	1,830,088
現金預金	369,132	買掛金	684,832
受取手形	434,077	電子記録債務	66,220
売掛金	832,704	短期借入金	330,000
製品	203,002	1年内返済長期借入金	100,000
半製品	421,498	未払金	283,634
貯蔵品	134,638	預り金	359,728
短期貸付金	477,000	未払法人税等	5,673
未収入金	181,691		
仮払金	9,505	固定負債	3,782,044
保証金	5,858	長期借入金	3,050,000
保有有価証券	89,565	退職給与引当金	732,044
貸倒引当金	△ 10,000		
固定資産	9,530,127		
有形固定資産	5,500,095	負債合計	5,612,132
建物・構築物	1,129,058	純資産の部	
機械装置	377,258	株主資本	7,067,136
車両運搬具	34,289	資本金	467,000
工具器具備品	114,459	資本剰余金	54,364
土地	3,732,681	資本準備金	49,578
リース資産	84,891	再評価積立金	4,786
建設仮勘定	27,460		
無形固定資産	2,927	利益剰余金	6,545,771
ソフトウェア他	2,927	利益準備金	154,000
投資その他の資産	4,027,105	任意積立金	5,546,739
関係会社株式	1,475,264	繰越利益剰余金	845,032
投資有価証券	762,721	(内 当期純利益)	199,459)
出資金	106,406		
長期貸付金	683,238		
長期前払費用	999,476		
繰延資産	471		
繰延資産	471	純資産合計	7,067,136
資産合計	12,679,267	負債及び純資産合計	12,679,267

個別注記表

《重要な会社方針に関する注記》

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

- | | |
|----------|-------------|
| ①関係会社株式 | 移動平均法による原価法 |
| ②その他有価証券 | 移動平均法による原価法 |

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- | | |
|---------|-------------|
| ①製品・半製品 | 売価還元法による原価法 |
| ②貯蔵品 | 先入先出法による原価法 |

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法（但し1998年4月1日以降に取得した建物及び2016年4月1日以降に取得した建物附属設備・構築物は定額法）

(2) 無形固定資産

定額法

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れに備えるために、債権内容を検討して計上している。

(2) 退職給与引当金

当事業年度末の自己都合要支給額の100%を計上している。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税の会計処理

税抜方式で計上している